



# 戸田1年生、まちを行く!

## 第14回 お花見がしたい!



いよいよ春本番。この1年、ステイホーム続きで家族サービスもマンネリ気味だが、皆で休日を過ごせるのも子どもが小さいうちだけの特権だ。中学、高校へ進んだら部活や友達優先で、家族の優先度はどんどん下がってしまうだろうな…と急にセンチメンタルになり、今のうちに家族で季節のイベントを満喫しようと、春の定番、お花見へ行くことに。最近カメラを新調したパパも、やる気満々で「映える」スポットを

探している。どれどれ、埼玉なら、秩父の長瀨の桜や熊谷の桜堤、幸手の権現堂桜堤…うーん、どこも県内とはいえ、やや遠い。急に腰が重くなったものの、なんと戸田には桜の名所が6カ所もあり、そのほか市内のあちこちで満開の桜を見られる穴場がたくさんあるという。これぞ灯台下暗し!? 近所で桜を楽しめる幸せを噛み締めながら、早速、春色の思い出を残しに出掛けたのだが…!?

### 今月の注目スポットはここ!

#### 戸田のお花見スポット



1. 道満の桜
  2. 美笹の桜
  3. 戸田桜づつみ
  4. 新曽南の桜
  5. 後谷公園の桜
  6. 喜沢の桜
- ※写真は戸田桜づつみ

市内には桜の名所が数多くあります。中でも、ポートコースを望む荒川の土手に約1kmに渡って114本の桜が咲き誇る「戸田桜づつみ」は圧巻。そのほか、さくら川沿いに広がる「美笹の桜」や、菖蒲川の両岸に続く「新曽南の桜」、蕨市との境にある「喜沢の桜」など、川と緑に囲まれた戸田市ならではの景色が、訪れた人々を楽しませてくれます。戸田の春の風景を、今年は歩きながら楽しんでみませんか。

#### プチ お役立ち情報

【桜×サクラソウ】市の花であるサクラソウ。彩湖・道満グリーンパーク内にある戸田ヶ原自然再生エリアでは、4月上旬～中旬にかけてサクラソウが見頃を迎えます。桜とサクラソウの見事な共演を鑑賞できるスポットは必見です!



イラストレーター  
アイヨウコ

埼玉県民。イラストレーター。小学生男子2児の母。家事に仕事に育児に毎日バタバタ過ごしています。我が家の息子たちは花より昆虫派で、桜を見ずに地面ばかり見てアリの巣を探しています…。

## こちら、とだっ子情報局

とだっ子情報局では、戸田にまつわる楽しい情報をクイズ形式でお届けします。  
今回は、戸田のマンホールについてのクイズです。



市のマンホールの  
絵柄になっている、  
戸田ならではの風景は  
次のうちどれでしょうか?



正解は①

戸田のマンホールのモデルとなっているのは、昭和39(1964)年の東京オリンピックのときに戸田で開催されたボート競技の様子です。ボートのまちとして栄える戸田では、今も多くのボート選手たちが練習に励んでいます。全長約2.4kmの大きさのボートコースに、選手たちの勇姿を見ようと市外から訪れる人も。ボートコース沿いには、東京オリンピックのボート競技場用として実際に使われた聖火台もあり、どなたでも見ることができます。荒川ののどかな風景の中、それぞれ特色ある艇庫がずらりと並ぶ戸田ならではの風景は圧巻です。ぜひ見に来てくださいね。



戸田公園駅近くのマンホール

- ① 戸田ボートコースの様子
- ② 彩湖・道満グリーンパークのBBQ
- ③ 荒川河川敷の桜づつみ